

RYOBI

®

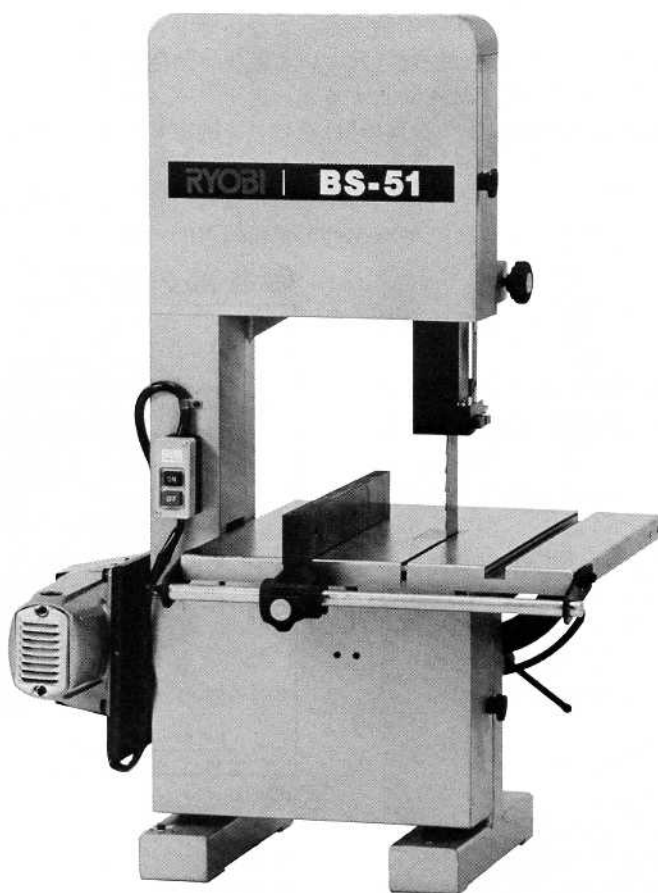
小型バンドソー

BS-51

取扱説明書

ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

6981558



この度は、当社製品をお買い上げ下さいまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず本取扱説明書をよくご覧の上、適切な取扱をして能率を上げ末永くご愛用
下さいますようお願いいたします。

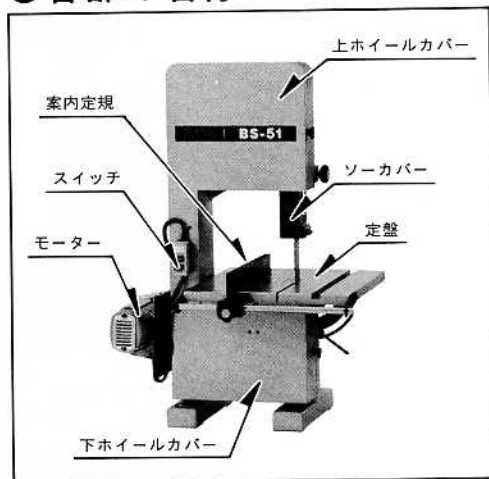
●ご使用に当りましての注意事項

- ご使用前には、帯鋸の取付け、ネジのゆるみ、その他異常がないかを確認して下さい。
- ご使用にならない時、また帯鋸や附属品の交換、取付けには、必ずコードを外し電源を切して下さい。
- 帯鋸は、サビたものや切味の悪くなったものを使用しないで下さい。
- 帯鋸や部品の交換は、リョービ指定のものをご使用下さい。
- 無理なご使用は、モーター焼けその他の故障原因となり危険ですので避けて下さい。
- コンセントから抜くためにコードを引張ったりしないで下さい。
- ご使用電源を確かめ、必ず銘板に記載されている電圧でご使用下さい。
- 本機をご使用になる時は感電事故を防止する為、必ずベースのアースマーク位置に 1.6mm以上の絶縁電線(直径15mm以上の金属棒付)をビスで固定した後、金属棒を接地して下さい。
- 安全で能率よく作業をしていただく為には作業前の機械の点検と、定期点検が必要です。
点検はお買い求めの販売店、リョービ販売(株)営業所にお問い合わせ下さい。

●特 長

- 軽量、コンパクト設計により移動が容易にできます。
- 51mm巾まで各種の帯鋸を使用することにより、直線挽き、曲線挽きが容易にできます。
- ゴム張りホイールによりなめらかな回転が得られます。
- 帯鋸サイズに応じた2段階の回転数が選べます。
- 0~45°まで調整可能な傾斜定盤の採用と、マイターゲージを通常附属としており、傾斜加工、角度切りが行なえます。

●各部の名称



●仕 様

- 電源.....単相 交流 100V
- 電流.....15A
- ホイール回転数.....1,200/600 R. P. M.
- ホイール径.....255mm
- 機体寸法 (高さ)880mm×(幅)640mm×(奥行)450mm

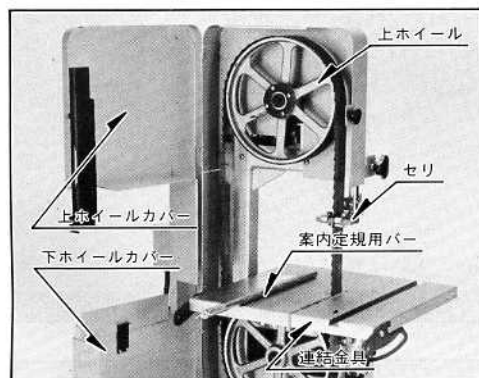
- 重量.....50kg
- 帯鋸寸法.....51mm×1,840mm
- 最大切断厚さ.....180mm
- ふところ寸法.....230mm
- 定盤寸法.....400mm×400mm

●通常附属品

- 帯鋸 (51mm×1,840mm) …… 1 (本体取付)
- 案内定規 …… 1
- マイターゲージ …… 1
- 両口スパナ (10mm×13mm) …… 1
- 六角棒スパナ (M10) …… 1
- 刃口埋木 (0°用) …… 1 (本体取付)
- …… (45°用) …… 1

●鋸刃の取り替え

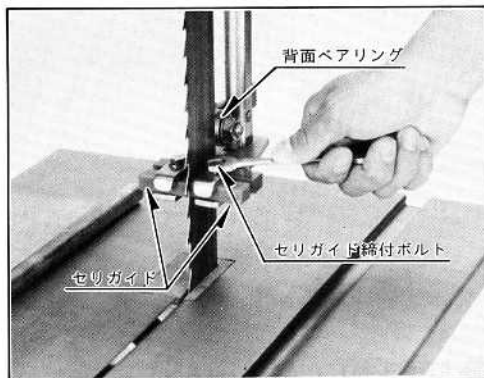
- 帯鋸の取り替えは必ず電源を切ってあるか確認してから行って下さい。
- 案内定規セットを取外します。
- 定盤下の連結金具を取外します。
- 上下のホイールカバーを開きます。



●特別附属品

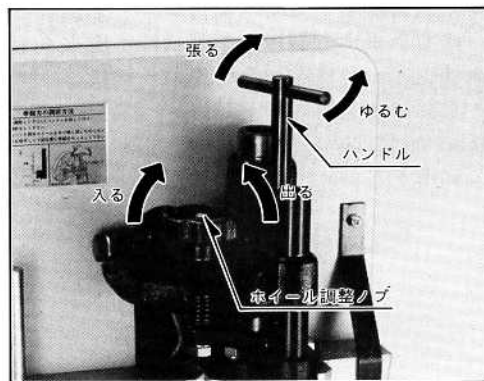
- 帯鋸 32mm×1,840mm
- 帯鋸 25mm×1,840mm
- 帯鋸 19mm×1,840mm
- 帯鋸 16mm×1,840mm
- 帯鋸 13mm×1,840mm
- 帯鋸 9mm×1,840mm
- 帯鋸 6mm×1,840mm
- 帯鋸 (プラスチック用) 6mm×1,840mm

- 定盤上側下側のセリガイド締付ボルト (ナット) をゆるめます。
- ハンドルを回し (左) 帯鋸をゆるめて取り外します。
- 帯鋸の取り付けは下側ホイールから行います。



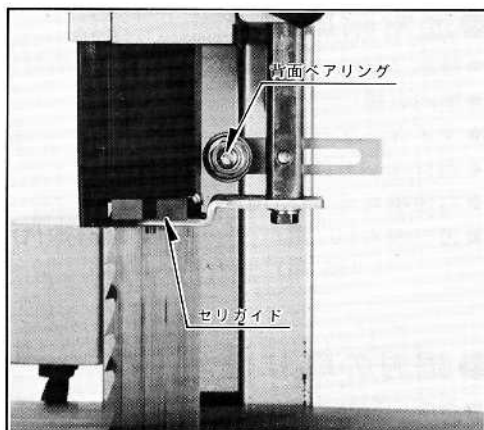
●帯鋸の引張り調節

- ハンドルを廻すことによって帯鋸の張り具合を調節します。
- 次に上下ホイール側面と帯鋸の歯底までの間隔を約1.5ミリ位になるよう手で調節します。
- 調節は帯鋸を回転させながらホイール調節ノブにより調節します。
- 帯鋸の最適な張り具合は帯鋸を指で軽くカバープレートの方に押した時5～10ミリの伸びがある程度に調節して下さい。



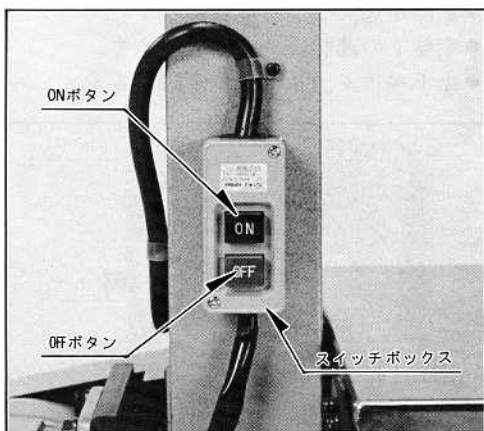
●セリガイド背面ベアリングの調節

- セリガイドの調節の良否が挽材の切断能率を左右しますので必ず作業前に調節して下さい。
- まず向って左側セリガイドから行います。帯鋸とセリガイドのすきまはハガキ1枚程度の厚さに調節し、六角ボルト（下セリガイドは六角ナット）を締付け固定します。
- 次に右側セリガイドも同様に固定します。
- 帯鋸背面ベアリングと帯鋸との間は約2～3ミリ程度の間隔に調節して六角ボルトで固定して下さい。



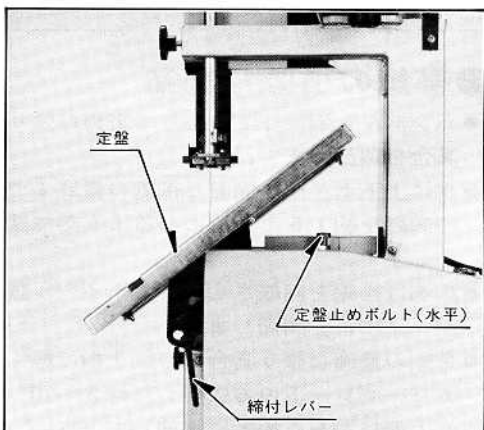
●スイッチ

- スイッチは押ボタン式です。ONで入り、OFFで切れます。



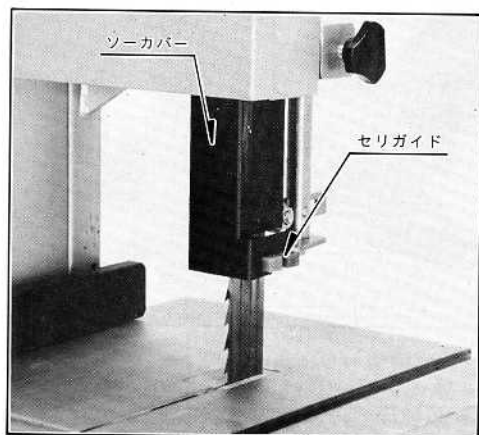
●傾斜加工(0°～45°)

- 傾斜切断をする時は締付レバーを回してゆるめますと簡単に傾斜調節が出来ます。
- 加工の場合は定規を帯鋸の外側にセットして加工を行います。
- 45°傾斜の時は、附属の埋木(45°用)をご利用下さい。



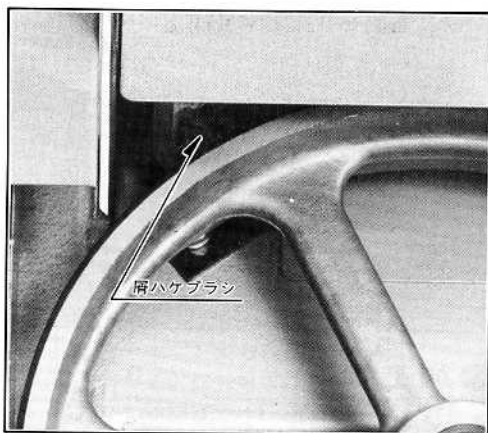
●ソーカバー

- ソーカバー下部の切込部をセリガイドに合わせて下さい。セリガイドの上下に合せソーカバーが動き、鋸刃が必要以上に露出しないようにします。



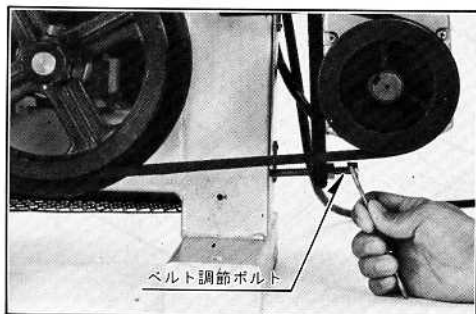
●屑はけブラシ

- ホイールのゴム面にオガ屑が附着しないよう屑はけブラシを設けておりますが、時々帯鋸をはずしてゴム面上のオガ屑を取り払って下さい。
- ゴム面と帯鋸の間にオガ屑が入ると帯鋸に無理な力がかかり亀裂を生じることがあります。



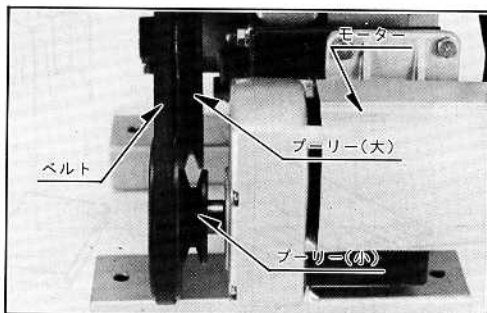
●ベルトの張り調節

- 必ず差込みプラグを電源からはずして行なって下さい。
- まずベルト調節ネジを固定している六角ナットをゆるめ、次にベルト調節ボルトをスパナで回して調節を行います。



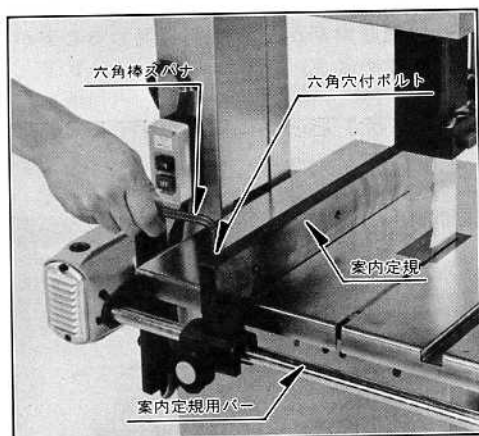
●回転数の切替え

- ベルトをプーリーの内側溝(本体側)にかけると低速(600 R.P.M.)、外側溝にかけると高速(1,200 R.P.M.)回転となります。
- 巾の広い帯鋸は低速で、せまい帯鋸は高速でご使用下さい。



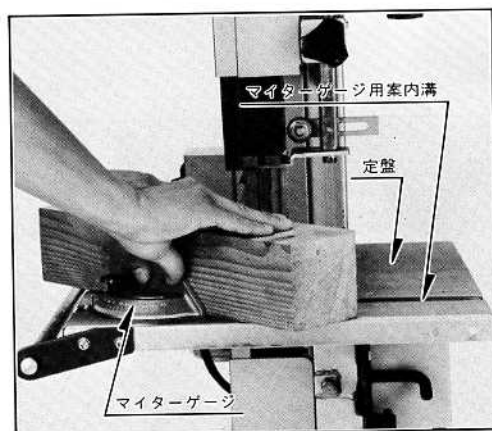
●案内定規の調節

- 案内定規は帯鋸と平行にセットして下さい。
- 案内定規は1ヶの六角穴付ボルトをゆるめると簡単に動かせます。



●マイターゲージ

- 角度切りを行う場合は付属のマイターゲージをご利用下さい。
- マイターゲージは角度を合せ、材料はゲージにしっかり沿わせて下さい。

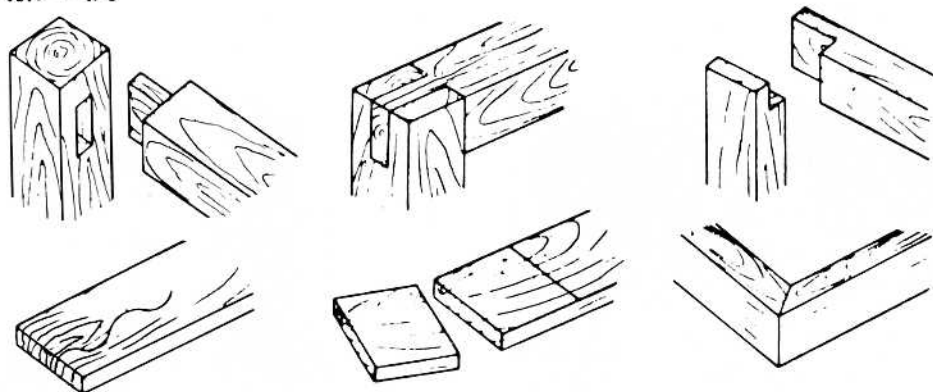


●加工例

- ホゾを作る時は木材の両側面を電気丸ノコ等で先に切込んでおきますと切削中木材による縮りが無く楽に加工出来ます。
[電気丸ノコは軽くて切れ味の良いロービの電気丸ノコをお使い下さい。]

- 曲線加工は特別附属品の25mm(幅)以下の帯鋸を取付け、上下のセリガイドは左右各1ヶで帯鋸をはさみ、加工材をお望みの曲線に動かして加工します。

●加工例



●6ミリ、9ミリ帯鋸(特別附属品)の引張り調節

- ① 上ホイールの中央部に帯鋸が位置するように、上ホイールを後方に少し傾けます。
(帯鋸が前に出ない程度にして下さい。)
- ② セリガイドが帯鋸刃部に当たらないように調節下さい。
- ③ 次に背面ベアリングを帯鋸の後方に当てるようにして下さい。
- ④ 上ホイールを手で廻して帯鋸が前に出ないことと、背面ベアリングがなめらかに回転することを確認してスイッチを入れて下さい。

●挽曲りの種類、原因、処理

- ガイド調節が正しくても鋸身による場合、帯鋸刃による場合、または挽材操作による場合、挽材の性質等による場合が考え

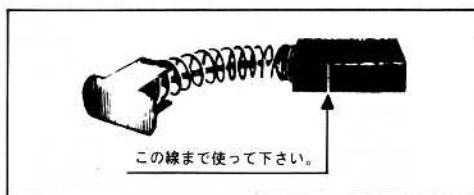
られます。能率的に作業をするにはその原因を確め適切な処置をすることが肝要です。

状 態	原 因	処 置
鼻 曲 り	ホイール面に凹凸にオガ屑の附着が過大。 鋸刃の出が過大。切込み操作不良。	オガ屑をとり払う。ホイール調節ノブにより直す。切り初めはゆっくり。
元 曲 り	腰入れ、背盛量の不足。 鋸厚に対してアサリが小さい場合。	帯鋸の仕上げ。 目立て直しをする。
小 曲 り 大 曲 り	帯鋸の切れ味低下。オガ屑のはけ悪い。 送材速度が早い場合。 セリを下げずに挽いた場合。	目立て直しをする。 挽材に合った速度(堅い物はゆっくり) セリガイド部分を下げる。
弧状曲り	曲り材及びアテ材を挽いた場合。 アサリが片よっている場合。(組アサリ)	帯鋸と定規を平行にする。 砥石にて直す。
歩 む ら	挽材速度が一定でない。 挽材の保持がしっかりしていない挽曲りをおこした時。	挽材速度は出来るだけ一定にする。 補助ローラー等を定盤の高さに設けて作業を楽にする。

●ご注意

- 作業が終了したら帯鋸をはずして必ず灯油等を塗ってサビないように注意して下さい。
- 切断加工材を急激に帯鋸に当てないように、また切り初めしたら前方へ静かに押して作業をして下さい。
- 長尺物の切断、重い木材のホゾ取りには補助ローラーをご使用下さい。
- 小割作業等の美しい仕上りには案内定規をご利用下さい。
- カーボンブラシは全長の1/3即ち横に印した線までになりましたら新しいカーボ

ンブラシと交換して下さい。短いカーボンブラシを用いていますとモーター焼損の原因となることがありますので時々点検して下さい。



この製品は、一貫した品質管理のもとに組立てられ、
厳密な検査に合格した製品です。万一の故障の場合、
その他取扱上ご不明な点があった場合には、ご遠慮
なくお買上げ店、最寄りのリョービ電動工具販売店、
もしくはリョービ販売網営業所にお問い合わせ下さい。

改良のため製品仕様が変わる事があります。

発売元



リョービ販売 株式
会社



リョービ 株式
会社